

# 風

かぜ カゼ

2002.5-17発行No.45

## ◇総永代経でのおとりつき

今年の総永代経でのご法話は千葉組の中原寺ご住職平野俊興師にお願いしました。永代経の持つ意味づけ(風No.9参照)を抑えていただいた後、「生きる」ということは唯、生命を保持することではなく、生き甲斐をもって生き抜くことことであり、それは本願力に遇う事によってのみ満たされる。場としては聴聞しかありません。と、身近な事例を基に熱っぽく論じていただきました。有り難いご縁でした

## ◇宗祖降誕会のこと

ご存知の通り親鸞聖上人は承安三年(1173)の5月21日(太陽暦)に京都の日野の里でお生まれになりました。(今から829年前)

ご開山(親鸞さま)のご誕生は降誕(仏がこの世に生まれる)と受け止め、京都のご本山を核にして全国の別院等で降誕会(ゴウタンエ)法要が賑々しく執行されます。築地別院では当日(5/21)朝9時より勤行があり、献納楽、献茶式、記念法話も予定されています。尚、講堂におきましては花盆展、書道展も開かれます。是非築地別院へお参りください。

## ◇今月の安楽寺伝道掲示板

生かされていることに  
気づこうとしない  
自分に気づく

井上 信一



〒105-0014

東京都港区芝1-12-18 安楽寺 03-3451-1509